

北海道 おもてなし ハンドブック

小学校3・4年



北海道道德教育推進委員会

はじめに

大切にしたい「おもてなしの心」

「おもてなしの心」は、笑顔であいさつをしたり、礼儀正しくふるまったりすることや、自分のことだけでなく相手のことを考え、思いやりの心をもって接する心のことです。また、全国や世界各地から北海道を訪れる人々を歓迎し、私たちのふるさとである北海道のよさを伝えたいという気持ちも「おもてなしの心」です。

「おもてなしハンドブック」の使い方

「北海道おもてなしハンドブック」は、北海道の小学生の皆さんが、普段の生活の中で、「おもてなしの心」について自分で考えたり、友だちや家の人と話し合ったりしてほしいことをまとめています。

皆さんには、このハンドブックを「道徳」などで使っている「私たちの道徳」と一緒に使い、「おもてなしの心」について学び、考え、よりよい生活を過ごしてほしいと願っています。

学校の先生やお家の人と一緒に読みましょう

北海道道徳教育推進委員会とは全道各地の道徳教育の中心となる小・中学校の先生を委員とした委員会です。

もくじ

あいさつ・礼^{れい}ぎ
⇒2～5ページ

思いやり
⇒6～9ページ



私たちのふるさと
⇒10～12ページ



おもてなしの心

「おもてなしハンドブック」のマーク



^{みな} ^{おこな}
～皆さんに行ってほしいことです。



～自分の考えを書きこむところです。



～「おもてなし」のヒントです。



^{かんれん}
～「私たちの道徳」と関連するページです。



^も気持ちのよいあいさつをしましょう

あいさつは、心と心をつなぐ^{たい せつ}大切なコミュニケーションです。^{みじか}短い^{こと ば}言葉のやり取りでも、お互いの^{たが}気持ちを通い合わせることができるよう、^も気持ちのよいあいさつをしましょう。



ポイント



毎日のあいさつ

- おはようございます。
- 行ってきます。
- こんにちは。
- しつれいします。
- よろしく^{ねが}お願いします。
- ありがとうございます。
- さようなら。

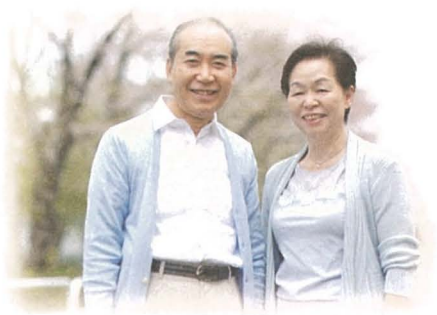


書き込み

毎日、家族や友だちとどのような^{か ぞく}気持ちであいさつをしているか^も書きましょう。

えがお わ 笑顔の輪を広げましょう

家族や友だちはもちろん、地域の人とあいさつをすると一人一人が笑顔になります。お互いに気持ちよく過ごすことができるよう、進んであいさつをして、笑顔の輪を広げましょう。



心のこもったあいさつは
人を笑顔にしてくれます。

ちいさな
地域の人と気持ちのよい
あいさつをしましょう。

ポイント



あいさつで大切にしたいこと

- ☐ 明るい笑顔で
- ☐ 自分からすすんで
- ☐ 相手の目を見て
- ☐ 時と場を考えて



書き込み

あいさつをされて笑顔になったときのことを書きましょう。

れい ただ

礼ぎ正しくふるまいましょう

礼ぎは相手を大切に^{あいい}する気持ち^{たいせつ}を行動^{こうどう}や態度^{たいど}として表^{あらわ}すものです。周り^{まわ}の人とも気持ちよく過^{すご}すごすことができるよう、礼ぎ正しくふるまいましょう。

ポイント



相手を大切に^{あいい}する気持ち^{たいせつ}を表^{あらわ}す

- 時間^まを守る。
- ぬい^{ぬい}だくつ^{くつ}をそろえる。
- 身^みだし^{ととの}なみを整える。
- 相手^{あいて}の話^わを最後^{さいご}まで聞^きく。
- 整理^{せいり}整^{せい}とんをする。
- マナー^{まナー}に気^きを付^つけて食^{しょく}事^じをする。



相手を敬^{うやま}う心^{こころ}を 伝^{つた}えるおじぎ

えしやく
会釈

おじぎ

ていねい
丁寧なおじぎ



場^ば所^{しょ}や物^{もの}に對^{たい}する 礼^{れい}ぎ正^{ただ}しいふるまい

スポー^{たい}ツなどでは、大^{たい}切^{せつ}にしている場^ば所^{しょ}や物^{もの}に對^{たい}しても礼^{れい}ぎ正^{ただ}しくふるまいます。



書き込み

これまでに、礼^{れい}ぎ正^{ただ}しいふるまいだと感じたことを書きましょう。

相手の気持ちや立場を考えて会話をしましょう

私たちは、毎日、家族や友だち、地域の人などとかかわりながら生活しています。周りの人と気持ちよく過ごすことができるよう、相手の気持ちや立場を考えて会話をしましょう。

ポイント



会話で大切にしたいこと

- ① 正しく …… 正しい言葉をつかいます。
- ② 明るく …… 笑顔と明るい声で話します。
- ③ ふさわしく …… 話す相手や場所、ふさわしい声の大きさや速さで話します。
- ④ 最後まで …… 相手の顔を見て最後まで話を聞きます。



ヒント

ていねいな言葉づかい

相手を敬う心を表すときにつかう言葉です。

	目上の人には	自分のときには
する	なされます されます	いたします
行く	いらっしゃいます	うかがいます
来る	おいでになります いらっしゃいます	まいります
言う	おっしゃいます	申し上げます
食べる	めし上がります	いただきます
見る	ごらんになります	はいけんいたします
あげる	くださります	さし上げます



書き込み

これまでに、他の人の話を聞いて、「すてきだな」と思った話し方を書きましょう。



思いやりの心を^{つた}伝えましょう

私たちは、家族や友だち、地域の人などと助け合って生活しています。
自分も周りの人の心もあたたかくなるよう、思いやりの心を^{つた}伝えましょう。

ポイント



思いやりの心を^{つた}伝える

あいて
相手の思いを
りかい
理解する。

自分の気持ち^もを
ことば こうどう あらわ
言葉や行動で表す。

どうすれば相手のために
あいて
なるか考える。



ヒント

思いやりの心を^{つた}伝えるには

ことば
言葉で

だいじょうぶ？
そばにいるよ。



ひょうじょう
表情で

あかるい
えがわ
笑顔



たいど
態度で

元気を出して！
いっしょに^{あそ}遊ぼう！



こうどう
行動で

今、わたしに
できること



「こんなときどうしますか？」①

「みんなで遊びに行くために電車に乗っています。荷物をたくさん持った男の人が、座る席がなく立っています。」



書き込み

あなたならどのような行動をしますか。自分の考えを書きましょう。

こまっている人に思いやりの心で接したことを書きましょう。

月 日	ないう

「こんなときどうしますか？」②

「学校のろう下で、となりのクラスの友だちが泣^ないています。何か失敗^{しっぱい}をしてしまったようです。」



書き込み

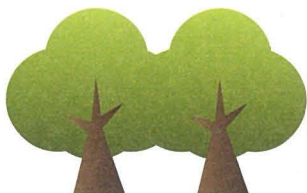
あなたならどのような行^{こう}動^{どう}をしますか。自分の考えを書きましょう。

友だちに思いやりの心で声をかけたことを書きましょう。

月	日	ないよう

「こんなときどうしますか？」③

「鉄^{てつ}ぼうが苦^{にが}手^てだったクラスの友^{とも}だちが、練^{れん}習^{しゅう}して逆^{さか}上^さがりができるようになりました。」



書き込み

あなたならどのような行^{こう}動^{どう}をしますか。自分の考^{かん}えを書^かきましょう。

がんばっている友^{とも}だちに声^{こゑ}をかけたことを書^かきましょう。

月 日	ないよう

私たちのふるさと



私たちの道徳 p 158 ~ 163

私たちの道徳

ふるさとのよさを伝えよう

北海道の雄大な自然は、世界的に有名です。そのため、世界中から北海道に多くの人たちが観光に訪れています。北海道を訪れる人たちと会話する場面では、北海道のよさをたくさん知っていただきましょう。

観光客のお話

「見知らぬ街で、地元の小学生の皆さんが笑顔で話しかけてくれて心があたたかくなりました。地域の名所なども詳しく教えてくれたので、この街がもっと好きになりました。」



書き込み

訪れた人に伝えたい北海道や自分の住んでいる地域のよさについて書きましょう。



書き込み

あなたが地域のためにできることを書きましょう。

北海道のよさを見つめましょう

北海道には自然のほかにも、伝統や文化、産業など多くの魅力があります。多くの人たちに伝えることができるよう、北海道のよさを見つめましょう。

世界遺産 知床半島 (「はあとふる」より)

「知床」はその自然の価値が認められ、平成17年7月、世界自然遺産に登録されました。「知床」では、流水の恵みによって、いろいろな種類の動植物が生育・生息しています。



(お家の人と読みましょう)

北海道に生息するヒグマ (「はあとふる」より)

知床では、魚の一部は、海にすむ鳥やアザラシ・トドなどに食べられます。また、川をさかのぼるサケ・マスは、森にすむ鳥やヒグマなどに食べられます。

このような関係によって知床の海、川、森はつながっています。



(お家の人と読みましょう)



ヒント

「イランカラッテ」とは

この言葉は、アイヌの人たちのあいさつで、「こんにちは」の意味です。

「あなたの心にそっとふれさせていただきます。」というあたたかい思いが

込められています。北海道のおもてなしの合言葉としましょう。



アイヌの人たちの伝統的な楽器
「ムツクリ」（「はあとふる」より）



北方領土の色丹島の自然
（「はあとふる」より）



ホテルのすみかをつくる沼田町の皆さん
（「はあとふる・2」より）



復興した奥尻町の街並み
（「はあとふる・2」より）

昔、沼田町を流れる川にはたくさんのホテルがすんでいましたが、開発が進むにつれ、ホテルの姿は次第に見なくなりました。そこで、「この町をホテルの里にしよう」と思い立ち、きれいな町を取り戻すことにしました。

ねばり強く一つ一つ困難を乗り越え、今ではたくさんのホテルがすむ、きれいで、皆さんに自慢できる町となりました。

（「ホテルかがやく町、沼田」（「はあとふる・2」より）

「おもてなしハンドブック」を使って学んだことをまとめましょう。

3年生

☐ 学んだこと

☐ 家の人から

4年生

☐ 学んだこと

☐ 家の人から

自分の生活をふり返^{かえ}てみましょう

○～よくできた △～だいたいできた ×～あまりできなかった

項目	チェックポイント	3年	4年
あいさつ	かぞく ちいき も 家族や友だち、地域の人に気持ちのよいあいさつをしていますか。		
	かぞく ちいき えがお せつ 家族や友だち、地域の人に笑顔で接していますか。		
れい 礼ぎ	時間を守っていますか。		
	あい て さい ご 相手の話を最後まで聞いていますか。		
	み ととの 身だしなみを整えていますか。		
	マナーに気を付けて食事をしていますか。		
	あい て うやま こと ば 相手を敬うときにふさわしい言葉づかいをしていますか。		
思いやり	だれに対しても思いやりの心をもって接 ^{せつ} していますか。		
	あい て たち ば つた 相手の立場に立って思いやりの心を伝えて ^{つた} いますか。		
私たちの ふるさと	北海道のよさを見つけ ^{つた} 、伝えて ^{つた} いますか。		
	自分のまちのよさを見つけ ^{つた} 、伝えて ^{つた} いますか。		

小学校 3年 組 4年 組

名 前